



みんなで"守り育てよう！ 木しゆ梟のみどり

通勤や買い物途中に見掛ける公園のみどり、近所で咲いている花々——。

日常に溶け込んでいるこれらの光景の陰には、
住む人、訪れる人のために、街のみどりを増やそうと活動する人々の姿があります。
今回の特集では、そんな方々の取り組みを通して、
花とみどりのまちづくりについて考えていきます。

【詳細】みどりの活用担当 ☎211-2522

生き物の
すみかに

自宅で
ガーデニング

森の
手入れ

街に彩りを
添えて
おもてなし

空気が
きれいに

都市と自然が調和したみどり豊かな街・札幌

市民の約9割が「この街が好き」と答えている街、札幌。その理由として、「みどりが多く、自然が豊か」という答えが常に上位に挙がっています。市では、街に彩りを与えてくれるだけでなく、札幌の魅力でもあるみどりを将来の世代につなぐために、市民の皆さんと一緒にみどりを増やす取り組みを行っています。

公園・
街路樹まですの
草花のお世話

気持ちが
安らぐ

個人で

ガーデニングで 地域の新たなつながりづくり

タウンガーデナー

みどりを通じたまちづくりに関心のある方が登録し、活動の輪を広げる制度

282人、33団体登録(H28.3.31現在)



タウンガーデナーに登録している
のほりさか ともこ
登坂 智子さんに
聞きました!

学んだことを

家で実践!

家の前のツタや花で周りを笑顔に

玄関前に植えた花などが近所の人との会話のきっかけになり、育てた苗をプレゼントしたことも。花を通したつながりが生まれています。



草が伸び放題になっていた庭をきれいにしたいと思い、3年前から庭づくりを始めました。もともと、植えてもすぐ花を枯らしてしまうほどの初心者でしたが、タウンガーデナーに登録し、講座への参加などの活動を通して、ガーデニングの腕が少しは上がったかなと感じています。どんな花を植えるのかを考えたり、庭に出て草花の成長を見守ったりするのが楽しくて、今では私の趣味の一つになっているんですよ。

タウンガーデナーに登録した方は

講習会や花壇作りでスキルアップ

多肉植物や苗作りに関する講習会で知識を身に付けられるだけでなく、児童会館などでの花壇作りといったまちづくり活動にも参加できます。



タウンガーデナーに登録しませんか

対象 18歳以上の方。

申込 花と緑のネットワーク事務局(公園緑化協会内、☎251-3309)へ電話の上、申請書を提出。申請書はホームページからも入手できます。

タウンガーデナー
登坂さんの
おすすめを紹介!

自宅で植物を
育ててみよう!

1
アイビー

日陰でもぐんぐん育つ
丈夫な植物



2
ラムズ
イヤ

銀白色の柔らかい毛で
覆われた葉が魅力



[用意するもの]

- 鉢、苗、用土、
①は固形肥料、
②は液体肥料

[実際に植えてみよう]

- 1. 植え込み(①は6月~10月、②は6月ごろ)
苗が崩れないように植え付け、水をあげる。
①は2カ月に1回を目安に固形肥料を与える。
②は月に2回を目安に液体肥料を与える。

- 2. 水やり
土の表面が乾いたときに
水やりのタイミング。根元に
たっぷり水をあげる。

- 3. その後
①はどんどん伸びるため年に1
回程度植え替える。
②は6月~8月ごろに花が咲く。

みんなで
一緒に



公園ボランティア
SSP(シーディー・サンデー・プロジェクト)

さくらぎ かずお
代表 櫻木 和夫さんに
聞きました!



花とみどりで 街の魅力を高める

公園ボランティア

公園のみどりを守り育て安心して遊べる環境づくりを行う

77団体登録(H28.3.31現在)

「日曜日にタネを持って集まろう」を合言葉に、北区屯田地域のみどりを増やす活動を行う団体を、5年前に立ち上げました。種を植え、苗を育て、花を手入れしていくのは時間がかかることですが、地域の方から「きれいだね」「街が明るくなった」と言われたり、花の名前を聞かれたりすると、少しでも興味を持ってもらえたのだとやりがいを感じます。自分たちの活動が街の景観づくりにもつながっていると、うれしくなりますね。これからもみんなで協力して続けていきたいです。

街を元気にするSSPの活動

花壇を花でいっぱい

屯田地区センターや屯田西公園のほか、江南神社の前にある歩道のます花壇作りを中心に、月に2回程度活動しています。



地域を巻き込む「花と緑の交換会」

誰もが気軽に交流し、学べる場をつくろうと、毎年3回行っている催し。種まきや堆肥作り講習会なども実施し、みどりと親しむきっかけとなるような企画を考え、取り組んでいます。



公園ボランティアを 募集しています

申込 みどりの活用担当 ☎211-2522へ電話の上、申請書を提出。申請書はホームページからも入手できます。

街路樹ますなどに植える苗を種から育てる マイタウン・マイフラワープラン

幼稚園10園、小学校167校、地域団体23団体で実施(H27年度)

幼稚園児や小学生らが種から花苗を育てて、幼稚園や小学校、沿道の花壇や街路樹ますなどに植える取り組み。子どもたちが花やみどりへの愛着を深めるとともに、通りを歩き交う人たちの目を楽しませています。

H26年度からはフラワーポットを企業やお店などに預けて管理してもらう取り組みも実施しています。



みどりを増やす活動からまかりこも!

木々が生き茂る貴重な森を次の世代へ 森林ボランティア

17団体登録(H28.3.31現在)

中央区の旭山や清田区の白旗山など、森林の保全を目的として市が管理する「都市環境林」に入り、下草刈りなどの活動を行っています。また、自然観察会なども行い、森を守る大切さを伝えています。

申込 みどりの活用担当☎211-2522へ電話の上、申請書を提出。
申請書はホームページからも入手できます。

こんな活動をしています

- ・下草刈り
苗木の成長を妨げる植物を除去する
- ・下枝払い
枝を取り除き、美しい森林環境を保つ
- ・間引き
混み合った木々の一部を間引き健全な環境を整える



▲下草刈りはカマを使って作業することも

約2,000本の苗木を植える ふるさとの森づくり植樹祭&育樹祭

毎年9月開催

北区茨戸川緑地などで、市民、学校、企業などと市が協働で、ハルニレやアオダモ、ミズナラの苗木を植える取り組み。昭和42年から始まり、毎年多くの方が参加しています。



さまざまな花とデザインで公園を美しく彩る 企業による花壇作り

企業45社が参加(H28年度)

市民の憩いの場であり、多くの観光客が訪れる大通公園の花壇に企業が出展。大通公園1丁目～7丁目を色とりどりの花で飾り、来訪者たちをもてなしています。



大通花壇コンクール特別賞(H27年度)

みどり豊かな さっぽろを目指して

札幌の四季の移り変わりを演出し、暮らしに潤いや安らぎを与えてくれる「みどり」は、私たちのかけがえのない財産です。このみどりを将来にわたって守り育てていくためには、皆さんの協力が欠かせません。草花が芽吹くこの季節に、できることから始めてみませんか。

花とみどりに関する活動や支援などの詳細は、ホームページでもご覧になれます。

札幌市 公園・みどり

検索